◆ 管 内 情 勢 ◆

令和５年度定例招集（理事長観閲式）

令和５年６月６日

於：セイホクパーク石巻（石巻市総合運動公園）

1 管 内 の 概 況

当管内は、宮城県の北東部に位置し、仙台市から約 50 ㎞の距離にある石巻市を中心に、東松島市及び女川町の２市１町で構成され、南は塩釜地区消防事務組合、西は大崎地域広域行政事務組合、北は登米市消防本部及び気仙沼・本吉地域広域行政事務組合にそれぞれ境を接している。

地勢は、東部と南部が太平洋に接しており、石巻市から女川町にかけての東部海岸地域には北上山地の一端である丘陵地が連なっている。

また、その一帯は、リアス式海岸で天然の良港と養殖漁場を有し、近くには我が国屈指の金華山沖三陸漁場が控えている。

一方、中央地域には広大な耕地が開け、西部地域に当たる東松島市の南部には低い丘陵が走っている。

河川は、一級河川の北上川と鳴瀬川、吉田川が中央部及び西部地区を貫流し、特に北上川の水は、良質豊富で上水道をはじめ農業用水や工業用水の水源となっている。

気候は、東北地方の中部太平洋岸に位置するため、海洋性気候で内陸地方 に比較し寒暖の差が少なく比較的温暖（年間平均気温 12.2℃）な地域である。 風向は、季節風によって夏型と冬型に区分され、おおむね４月から８月までは南東風、９月から３月までは北西風となっている。

降雨、降雪量は一般的に少なく、特に 11 月から３月にかけ空気が乾燥するとともに強い風が吹き、火災の発生しやすい気象条件となっている。また、 地理的条件等から地震、津波及び台風等の自然災害を受けやすく、1913 年（大正２年）の台風による高潮、1960 年（昭和 35 年）のチリ地震津波、さらに、1978 年（昭和 53 年）の宮城県沖地震は管内全域に大きな被害をもたらした。2003 年（平成 15 年）には、当管内西部を震源とする宮城県北部連続地震が発生し、石巻市（旧河南町）、東松島市（旧矢本町、旧鳴瀬町）に甚大な被害をもたらした。また、2011 年（平成 23 年） 3 月 11 日、午後２時 46 分に発生した東北地方太平洋沖地震、そして、その後に襲来した未曾有の巨大津波により、管内２市１町の沿岸部では多くの住家や事業所が壊滅・流出し、管内全体で死者・行方不明者数が 5,000 人を超える被害を受けた。

東日本大震災の発生から 12 年が経過し、住環境では復興住宅への入居や住まいの再建等、着実に復興が進み、産業・観光面においても沿岸部を中心に各施設等の産業基盤の整備により、基幹産業の再生が図られ、震災後に新たな施設が建設されるなど復旧復興事業が形となってきている。

2　消防のあゆみ

昭 44．8．1　石巻地域１市９町は、自治省の広域市町村圏に設定された。

昭 45．4．8　石巻地区広域消防を昭和 46 年度にもりこんだ「石巻地域広域市町村圏計画」を石巻地域広域都市建設協議会で承認され、４月 20 日県知事の承認を得て、４月 30 日自治省に提出された。

昭 45．10．24　石巻地区広域行政事務組合の共同処理する事務（既に伝染病、衛生センター、養護老人ホーム、交通災害共済を共同処理している。）に消防を加えることについて１市９町首長会議で承認された。

昭 45．12．10　共同処理する事務に消防を加えることの組合規約変更を県知事に申請

昭 45．12．18　上記について県知事より許可

昭 46．4．1　石巻地区広域行政事務組合消防本部を発足した。
石巻消防署、矢本消防署、中央分署、河北分署、女川分署、渡波出張所、牡鹿出張所により消防業務開始（職員 123 名）
石巻消防署、女川分署に救急隊を設置

昭 46．4．1　消防庁舎は、昭和 46 年度において建設するよう努めるものとし、既存の消防庁舎は事務組合に無償譲渡とし、用地は無償貸与することとした。

昭 46．4．1　消防車両の整備は、昭和 46 年度、昭和 47 年度の２カ年で重点的に整備し以後各年にわたり改善充実を図った。

昭 46．6．1　石巻地区広域消防は、政令 170 号により政令指定された。

昭 46．12．20　石巻消防署牡鹿出張所庁舎改築

昭 46．12．24　昭和 46 年度当初において、通信施設の整備拡充に努め有線電話及び無線電話を系統的に消防機関、車両、各市町村役場に配備し、有線施設の運用を開始した。

昭 47．1．1　広域消防業務の円滑なる運営と組織市町との連絡整備を図るため消防参与制度を設け、組織市町の消防団長 10 名をもって構成発足した。

昭 47．3．1　消防無線施設の運用を開始した。

昭 47．5．1　石巻消防署雄勝出張所新築開設

昭 47．6．10　石巻消防署河北分署庁舎移転新築

昭 47．6．15　石巻消防署湊出張所新築開設

昭 47．12．11　石巻消防署河北分署北上派出所新築開設

昭 47．12．17　石巻消防署河北分署桃生派出所開設

昭 48．1．14　広域消防相互応援協定締結（塩釜地区、大崎地域、登米地域、気仙

沼本吉地域）

昭 48．　3．20　矢本消防署庁舎移転新築

昭 48．　4．　1　矢本消防署に救急隊を設置

昭 48．　6．20　石巻消防署渡波出張所庁舎新築

昭 48．　7．14　第２次石巻地区広域消防実施基本計画策定

昭 49．　4．　1　石巻消防署に特別消防隊を配置
石巻消防署河北分署、石巻消防署牡鹿出張所に救急隊を設置

昭 49．　4．11　石巻消防署河南派出所新築開設

昭 49．　5．　1　消防本部に婦人消防指導員を配置

昭 50．　4．　1　矢本消防署鳴瀬派出所新築開設

昭 52．　5．24　大興水産㈱より消防車１台寄付受納

昭 54．　9．　1　消防音楽隊（隊長以下 29 人）発足

昭 55．12．28　石巻消防署牡鹿出張所庁舎移転新築

昭 57．　4．　1　組合消防機構の改善を図り消防本部を３課９係とし、新たに課長補佐制度を設け、消防署は石巻、河北、矢本、女川の４署体制に改革、派出所は出張所に格上げし、新体制によりスタートした。

昭 57．　4．30　ライオンズクラブ国際協会より救急車１台寄付受納

昭 58．　2．　9　㈱魚長より救急車１台寄付受納

昭 58．　4．　1　組合消防機構の一部改善により、消防本部次長を専任制とした。

昭 60．11．　5　㈳日本損害保険協会より化学消防ポンプ自動車１台寄付受納

昭 61．　4．　1　消防無線新方式により運用開始（不感地帯解消工事）

昭 62．12．　1　㈲ホシノ地所より救急車購入資金寄付受納

昭 63．　2．29　消防通信施設取替

昭 63．　4．　1　定数 243 名に改正（23 名増）

昭 63．　8．19　石巻地区婦人防災活動連絡会より防火広報車（９人乗り）１台寄付受納

昭 63．10．　1　石巻消防署中里出張所新築開設

平 元．　8．　4　㈱高政より救急車１台寄付受納

平 元．11．13　消防本部訓練塔設置

平　2．　9．13　宮城県共済農業協同組合連合会より救急車１台寄付受納

平　2．11．16　㈶消防科学総合センターより救急車１台寄付受納

平　3．　4．　1　定数 293 名に改正（50 名増）

平　3．11．　2　消防本部設立 20 周年記念式典挙行

平　4．　4．　1　石巻消防署中央分署に救急隊を設置

平　4．11．　1　救急応急処置拡大

平　5．　1．　6　宮城県共済農業協同組合連合会より救急車１台寄付受納

平　5.　6. 14　㈱丸本組より小型ポンプ付水槽車(10ｔ)１台、防災指導車(乗車定員35名)１台購入資金寄付受納
平　5.　6. 25　救急救命士１名養成
平　5. 11.　8　消防本部会議室建設
平　6.　4.　1　定数294名に改正（１名増）
平　7.　2. 20　石巻消防署に高規格救急車を配置
平　7.　4.　1　石巻消防署高規格救急車運用開始
平　7.　8. 17　消防本部庁舎建設検討委員会設置
平　8.　4.　3　生活協同組合全日本消防人共済会より指揮広報車１台寄付受納
平　8.　9.　5　㈶石巻浄化槽管理センターより指揮官車１台、指令車４台寄付受納
平　9.　4.　1　定数297名に改正（３名増）
平10.　4.　1　定数330名に改正（33名増員）
平10.　4.　6　矢本消防署高規格救急車運用開始
平11.　3. 29　河北消防署桃生出張所庁舎移転新築
平11.　4.　6　女川消防署高規格救急車運用開始
平13. 11. 20　組合消防設立30周年記念式典挙行
平13. 11. 20　石広消職員厚生会より消防本部旗ならびにデスクトップ型パソコン21台寄付受納
平14.　4.　1　河北消防署高規格救急車運用開始
平14.　4.　8　河北消防署会議室棟増築
平15.　3. 26　矢本消防署鳴瀬出張所庁舎移転新築
平15.　4.　1　管理者制から理事会制への移行
平15.　4.　1　女川消防署牡鹿出張所高規格救急車運用開始
平15.　4.　1　定数334名に改正（４名増員）
平15.　7. 26　宮城県北部連続地震（前進M5.6）（本震M6.4）負傷者551名
家屋全半壊3,507戸　県内広域応援隊（仙台市消防局）受援
救助隊等８隊延べ31名
平15. 10.　1　石巻消防署渡波出張所救急車運用開始
平16.　4.　1　河北消防署桃生出張所高規格救急車運用開始
平16.　4.　1　定数350名に改正（16名増員）
平16.　7.　1　河北消防署北上出張所・矢本消防署鳴瀬出張所・女川消防署雄勝出張所の３出張所で救急車運用開始
平17.　3. 28　矢本消防署河南出張所庁舎移転新築、高規格救急車運用開始
平17.　4.　1　組織市町合併により１市９町が２市１町となる。
平17.　4.　1　消防本部庁舎建設推進室設置

平 18.　2. 15　定数 357 名に改正（７名増員）
平 18.　3. 27　消防本部（石巻消防署併設）庁舎建設安全祈願祭
平 18.　4.　1　消防危機管理監設置
平 18.　4.　1　35ｍ級はしご車配備運用開始
平 19.　3. 31　石巻消防署中里出張所廃止
平 19.　4.　1　消防本部（石巻消防署併設）庁舎、高機能消防指令センターⅡ型運用開始
消防本部通信指令課設置
平 19.　4.　1　石巻消防署南分署及び石巻消防署中央出張所改名
平 19.　4.　1　消防本部庁舎引渡式（理事長から消防長へ）
平 19.　4. 25　消防本部庁舎（石巻消防署併設）開庁式
平 19. 12. 16　女川消防署庁舎移転新築
平 20.　6. 14　岩手・宮城内陸地震（M7.2）県内死者・行方不明者 18 名
負傷者 365 名　県内広域応援隊派遣 10 隊延べ 47 名
平 21.　4.　1　石巻消防署南分署庁舎改築（解体新築）
平 22.　4.　1　河北消防署北上出張所庁舎移転新築
平 23.　3. 11　午後２時 46 分に発生した東日本大震災に伴い職員６名が殉職
石巻消防署南分署が津波により浸水（半壊）
石巻消防署湊出張所が津波により浸水（半壊）
石巻消防署渡波出張所が津波により浸水（半壊）
河北消防署桃生出張所が地震により一部被害
河北消防署北上出張所が津波により全壊（同３月　にっこりサンパーククラブハウスに仮事務所を設置）
矢本消防署河南出張所が地震により一部被害
矢本消防署鳴瀬出張所が津波により全壊（同３月　東松島市鳴瀬総合支所１階に仮事務所を設置）
女川消防署が津波により全壊（同３月　女川町立女川第一中学校体育館、同９月　女川町第二多目的運動場Ａ棟に仮事務所を設置）
女川消防署雄勝出張所が津波により全壊（同３月　石巻市雄勝総合支所車庫に仮事務所を設置）
女川消防署牡鹿出張所が津波により全壊（同３月　石巻市牡鹿総合支所３階に仮事務所を設置）
車両被害 23 台（消防本部他９署所）
平 23.　3. 12　全国緊急消防援助隊受援（～５月 10 日）2,531 隊　延べ 10,274 名（北海道、新潟、和歌山、山口、鹿児島各県隊）

平 23.　4. 15　全国消防長会より消防ポンプ車４台、高規格救急車６台、査察広報車１台、指揮隊車１台無償譲渡
平 23.　4. 27　台湾　新竹県　貫新企業集団　薫事長　胡榮財（フウ　ロンツァイ）同夫人　張璧夙（チャン　ピスィ）両氏から消防車両１台、救急車両１台の購入費用寄付受納
平 23.　5. 10　県内広域応援隊受援（～５月 31 日）132 隊　延べ 440 人
平 23.　5. 26　河北消防署北上出張所が仮設庁舎（石巻市北上保健センター敷地内）に移転
平 23.　7.　5　女川消防署雄勝出張所が仮設庁舎（特別養護老人ホーム雄心苑敷地内）に移転
平 23.　9. 30　東日本大震災石巻地区広域消防殉職者慰霊祭
平 23. 10.　7　兵庫県芦屋市より水槽付消防ポンプ自動車１台、救助工作車Ⅲ型１台無償譲渡
平 23. 10. 26　矢本消防署鳴瀬出張所が仮設庁舎（東松島市立野蒜小学校敷地内）に移転
平 24.　3. 26　日本製紙㈱より石巻市へ化学消防ポンプ自動車１台寄贈、消防本部へ貸与
平 24.　4.　1　矢本消防署に特別救助隊を配置
平 24.　4.　1　北見地区消防組合消防本部の第１期研修派遣職員受け入れ
平 24.　6.　1　女川消防署が仮設庁舎（女川浜字大原）に移転
平 24. 12. 10　全国共済農業協同組合連合会より高規格救急車１台寄付受納
平 24. 12. 11　女川消防署雄勝出張所が新仮設庁舎（小島字和田）に移転
平 25.　2. 13　北海道　高橋勝志氏（北見地区消防組合北見消防団長）より救命胴衣 160 着を寄贈受納
平 25.　3. 10　消防本部敷地内に東日本大震災殉職者慰霊碑を建立
平 25.　4.　1　北見地区消防組合消防本部の第２期研修派遣職員受け入れ
平 25. 12. 20　河北消防署北上出張所が新仮設庁舎（橋浦字行人前）に移転
平 26.　3. 31　北見地区消防組合消防本部の研修派遣職員受け入れ終了
平 26.　4.　1　消防救急デジタル無線の運用開始
平 27.　4.　1　震災後休止中であった消防音楽隊活動再開
平 27.　4. 30　石巻消防署中央出張所廃止
平 27.　5.　1　石巻消防署西分署運用開始
平 27. 11.　1　女川消防署牡鹿出張所移転新築
平 28.　4.　1　消防本部警防課と消防本部通信指令課を消防本部警防課に統合
平 28.　8. 30　台風 10 号被害　岩泉町で死者 19 名　行方不明者２名　負傷者３名　全半壊 910 戸件　岩手県岩泉町へ緊急援助隊として応援派遣

（9.1～9.9）消火隊他 30 隊延べ 111 名

平 28.　8. 31　石巻消防署湊出張所・石巻消防署渡波出張所を廃止

平 28.　9.　1　石巻東消防署を開設

平 30.　4.　1　矢本消防署河南出張所を石巻消防署河南出張所に管轄区域の変更

平 30.　4.　1　矢本消防署を東松島消防署に名称変更

平 30.　4.　1　東松島消防署鳴瀬出張所移転新築

平 30.　9.　6　北海道胆振東部地震（M6.7）　死者 43 名　負傷者 7823 名　全半壊 2,129 戸　緊急消防援助隊として応援派遣（9.6～9.12）
救助隊他 14 隊延べ 70 名

平 31.　1. 20　鮎川浜林野火災（鎮火１月 21 日）　焼損面積約 2ha
活動隊 46 隊　延べ 265 名　県内広域応援隊受援（塩釜・黒川）

平 31.　4.　1　消防本部警防課を消防本部警防課と消防本部指令課に分割

平 31.　4.　1　女川消防署雄勝出張所を移転新築、河北消防署雄勝出張所に管轄区域の変更

平 31.　4.　1　高度救助隊を石巻消防署へ配置
石巻東消防署へ特別救助隊を配置

令元. 10. 16　台風 19 号被害　死者 19 名　全半壊 3,278 名　丸森町へ県内広域応援隊として応援派遣

令 2.　4.　1　河北消防署北上出張所を新築移転

令 2. 11. 20　東松島消防署を新築移転

令 3.　4.　1　女川消防署を新築移転
女川消防署牡鹿出張所を石巻東消防署牡鹿出張所に管轄区域の変更

令 4.　7. 26　台湾　新竹県　貫新企業集団　薫事長　胡榮財（フウ　ロンツァイ）氏から消防車両１台、救急車両１台の購入費用寄付受納

令 5.　4.　1　石巻地区広域行政事務組合、登米市及び気仙沼・本吉地域広域行政事務組合において指令の共同運用を行うため、「宮城県東部消防通信指令事務協議会」を設置

3　面積・人口・世帯数

（令和５．４．１）

市町名	面積（Km²）	人口	世帯数	１km²当り人口密度（人）	１km²当り世帯密度（世帯）
石巻市	554.55	135,806	62,161	245	112
東松島市	101.30	38,683	16,598	382	164
女川町	65.35	5,928	3,014	91	46
合計	721.20	180,417	81,773	254	113

（注）面積は令和５年１月１日現在、国土地理院調査による。

4　消防機関

消防本部・石巻消防署

〒986-0805　石巻市大橋一丁目1番地1
総務課 TEL　0225-95-7111　FAX　0225-94-4637
予防課 TEL　0225-95-7167
警防課 TEL　0225-95-7433
指令課 TEL　0225-95-7111　FAX　0225-94-4636
石巻消防署 TEL　0225-95-7112　FAX　0225-94-4638

敷地面積　9,665.17 ㎡
開設　平成19年度
庁舎構造　鉄筋コンクリート造３階建
3,811.75 ㎡
本部車庫　鉄骨造平屋建
335.21 ㎡
訓練塔　鉄筋コンクリート造４階建
（副訓練塔含む）　477.60 ㎡

石巻消防署南分署

〒986-0874
石巻市双葉町6番27号
TEL　0225-22-2282　FAX　0225-22-7880

敷地面積　1,798.77 ㎡
開設　平成21年度
庁舎構造　鉄筋コンクリート造２階建
858.17 ㎡

石巻消防署西分署

〒986-0863
石巻市向陽町五丁目12番1号
TEL　0225-95-4789　FAX　0225-95-4889

敷地面積　2,417.19 ㎡
開設　平成27年度
庁舎構造　鉄筋コンクリート造２階建
890.62 ㎡

石巻消防署河南出張所

〒987-1101
石巻市前谷地字黒沢前5番地1
TEL　0225-72-3192　　FAX　0225-72-2912
敷地面積　　1,710.01　㎡
開設　　平成16年度
庁舎構造　　鉄骨造平屋建
701.50　㎡

石巻東消防署

〒986-2137
石巻市さくら町一丁目7番地
TEL　0225-24-0601　　FAX　0225-24-3007
敷地面積　　5,343.12　㎡
開設　　平成28年度
庁舎構造　　鉄筋コンクリート造２階建
1,098.50　㎡
訓練塔　　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造５階建
(副訓練塔含む)　　415.72　㎡

石巻東消防署牡鹿出張所

〒986-2523
石巻市鮎川浜清崎山6番地2
TEL　0225-45-3174　　FAX　0225-45-3534
敷地面積　　2,711.43　㎡
開設　　平成27年度
庁舎構造　　鉄骨造平屋建
593.00　㎡

河北消防署

〒986-0102
石巻市成田字小塚裏畑17番地1
TEL　0225-62-3119　　FAX　0225-62-3110
敷地面積　　930.40　㎡
開設　　昭和47年度（増築　平成13年度）
庁舎構造　　鉄筋コンクリート造２階建
727.24　㎡

河北消防署雄勝出張所

〒986-1335
石巻市雄勝町雄勝字下雄勝12番地40
TEL　0225-57-2479　　FAX　0225-57-2449
敷地面積　　1,101.11　㎡
開設　　平成31年度
庁舎構造　　鉄骨造２階建
441.22　㎡

河北消防署桃生出張所

〒986-0312
石巻市桃生町城内字嶺前10番地
TEL　0225-76-2356　　FAX　0225-76-5069
敷地面積　　3,364.73　㎡
開設　　平成10年度
庁舎構造　　鉄筋コンクリート造２階建
810.00　㎡

河北消防署北上出張所

〒986-0201
石巻市北上町十三浜字小田93番地4
TEL　0225-67-2042　　FAX　0225-67-2405
敷地面積　　1,332.32　㎡
開設　　令和2年度
庁舎構造　　鉄筋コンクリート造平屋建
389.08　㎡

東松島消防署

〒981-0504
東松島市小松字下浮足100番地5
TEL　0225-82-2147　　FAX　0225-82-2371
敷地面積　　2,049.00　㎡
開設　　令和2年度
庁舎構造　　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
３階建
1,568.78　㎡

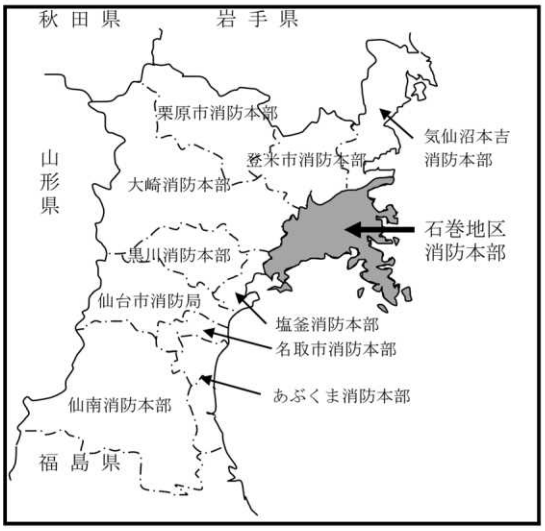
東松島消防署鳴瀬出張所

〒981-0411
東松島市野蒜ケ丘三丁目28番地6
TEL　0225-88-2119　　FAX　0225-88-4010
敷地面積　　2,142.54　㎡
開設　　平成30年度
庁舎構造　　鉄骨造平屋建
519.10　㎡

女川消防署

〒986-2261
女川町女川浜字大原602番地5
TEL　0225-54-2119　　FAX　0225-54-2775
敷地面積　　3,726.17　㎡
開設　　令和3年度
庁舎構造　　鉄筋コンクリート造２階建
1,219.58　㎡

5　位置及び署所配置現勢図

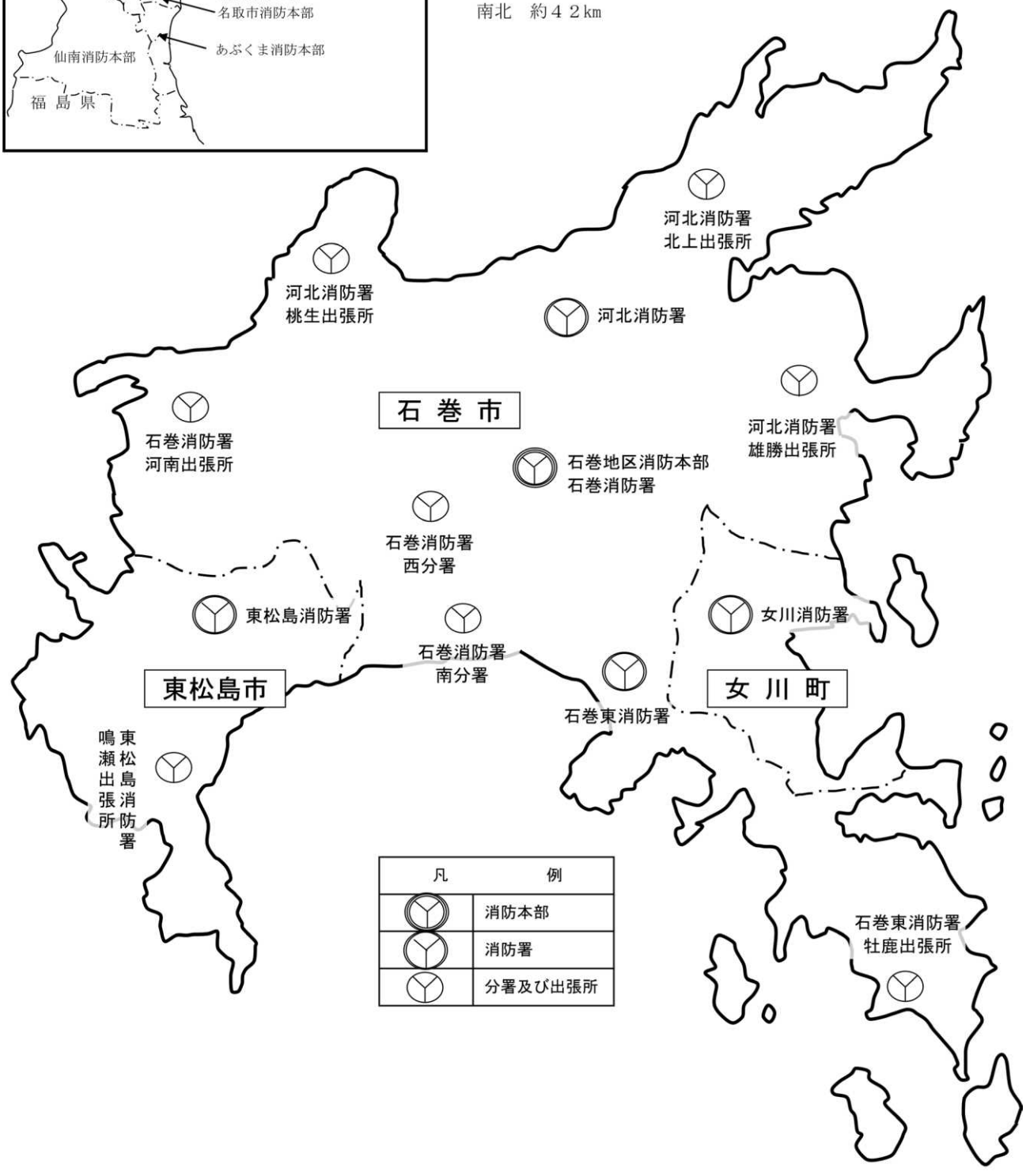


位　置

北緯　38° 17′～38° 34′

東経　141° 09′～141° 25′

＜世界の同緯度の都市＞
・リスボン　・アテネ　・ワシントン
・サンフランシスコ

東西　約４５km

南北　約４２km